

# あいちの印刷

# 7

2010.7  
No.464



白山スーパー林道で

## もくじ

巻頭言 「教育」と「行動力」 ／副理事長 岡田邦義……………	11
中部地区印刷協議会 平成22年度上期会議(石川県会議)を開催……………	12
全印工連 平成22年度 事業計画、基本方針と実施事業 ……………	14
平成22年度通常総代会「来賓挨拶」より ……………	16
お知らせ……………	17
身近な催し物のお知らせ……………	17
TOPICS「業態変革実践プラン 一業態変革への挑戦100選一」……………	18
愛知県印刷工業組合 「第1回ポスターグランプリ」開催……………	19
印刷業経営動向実態調査集計結果報告書……………	20
2010「9月印刷の月」PRポスターデザイン募集/ 業界短信／事務局だより……………	22

## 巻頭言

# 「教育」と「行動力」

副理事長 岡田 邦義

経済不況の中、副理事長という大任を引き受け、果たして自分にできるのだろうか？自問しておりました。活版印刷からオフセット印刷に変わった第一の波、写植版下を代表とするアナログ製版からDTP（デジタル製版）に移行した第二の波。そして、電子書籍を代表とする印刷物の電子化の波が現在進行しております。先日、愛印工岡崎支部で「アップルの野望」と言うテーマでMACのシステム開発をしてみえる榎プラネット 代表取締役 小池氏から講演をいただきました。ipadが発売され電子書籍化が大きく変わる中、電子化の驚異をお話し頂きましたが、印刷のプロとして印刷を極めれば怖いことはないという力強いお言葉をいただきました。しかし、電子化により、印刷業界にも少なからず影響がでると思います。

昨年度まで、教育委員長をお引き受けしておりましたが、本年度、松岡委員長に引き継ぎました。松岡委員長の業界・組合員の未来を考えたセミナー等を実行に移す行動力は、幕末に日本の未来を考え変革していった幕末の志士達を思い浮かべます。

昔から大きな変革がある時には必ず優秀な人材、また、優れた教育者がいます。幕末から明治維新、やはり、こういった教育者？、人物が

いました。幕末の長州藩にあった吉田松陰が塾頭をつとめた松下村塾、そして、そこで学んだ、高杉晋作、桂小五郎(後に木戸孝允)、伊藤博文がそれです。この松下村塾は当時としては珍しい外国の情勢も学べ、幕末の長州藩志士のほとんどはここからでています。

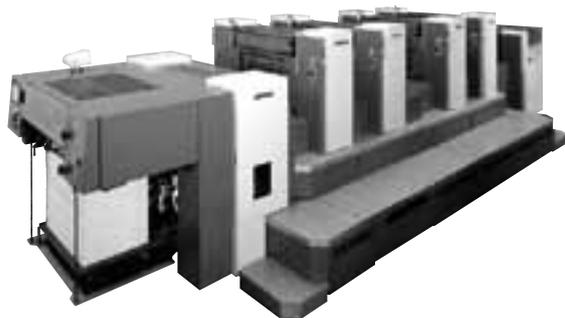
高杉晋作も松下村塾で学んだ思想を行動に移し、現実のものにするという偉業をなしとげました。

「発すれば風雨のごとし、動けば電雷のごとし」と称されているとおりの人物です。

また、坂本龍馬も勝麟太郎（後に海舟）のもとに入り、世界の大きさを知り、この時代には珍しく、どんな意見でも取り入れ、また吸収する柔軟性をもっていたようです。また、先を見越した考え方は勝海舟の影響を大きく受けたものであり、自らを日本人と称し、日本の未来を考えそれが敵であろうとも尽力したようです。2人とも行動力ははずばぬけていたわけだが、これらを行うための協力者もたくさんいた。これらの協力者がいなかったら、これだけ多くのことは成し遂げられなかったと思います。

組合も時代を見据えたセミナー教育、時代に即した行動力で多くの情報を組合員の皆さんに発信できればと思います。

これが、魅せるマシン。性能ぐんぐん進化。魅力ますます真価。



**SHINOHARA**  
1919

**SHINOHARA**  
**75 VIHP**

篠原商事株式会社 株式会社篠原鐵五所

本社 〒421-1222 静岡県静岡市葵区産女1022  
TEL(054)276-2008 FAX(054)276-2010  
名古屋営業所 〒454-0985 名古屋市中川区春田3-147  
TEL(052)302-5651 FAX(052)302-5654

最新の情報は <http://www.shinohara.com> に掲載しています。

## ●中部地区印刷協議会



平成22年度上期会議(石川県会議)を開催  
全体会議・分科会で業界課題と展望を討議  
全印工連・水上光啓会長が講演・問題提起

### 全体会議(前半)、分科会、全体会議(後半)、 交流会の4部で構成

中部地区印刷協議会(四橋英児会長/以下・中部地区協)の平成22年度上期会議(石川県会議)が、6月18日午後1時より、JR金沢駅前のホテル日航金沢で開催されました。

上期会議は、全体会議(前半)、分科会(経営革新・マーケティング委員会/環境委員会/組織・共済委員会/教育・労務委員会/取引公正化委員会/理事長会)、全体会議(後半)、交流会の4部で構成されました。このうち全体会議の前半では、全日本印刷工業組合連合会(以下・全印工連)の水上光啓会長が「実践! 今日から始める経営者のやるべき業態変革」のテーマで講演し、業態変革のキーワードであるワンストップサービス、企業経営に不可欠の『Q=クオリティ、P=プライス、S

=サービス』、付加価値を高めるための感性価値創造などについて、具体例を挙げながらその必要性を説きました。また、分科会では全印工連の平成22年度中部地区印刷協議会各委員会資料(平成22年度事業計画基本方針、実施事業など)を叩き台として、各委員会が報告事項を討議するとともに、さらには意見・情報交換、要望等の確認を行いました。全体会議の後半では、分科会・理事長会報告が行われ、委員長・代表者が討論、意見・情報交換、要望等の内容について報告しました。

なお、愛知県印刷工業組合からは、高井昭弘理事長(来賓の全印工連副会長として参加)、木野瀬吉孝、細井俊男、鳥原久資、岡田邦義の4副理事長はじめ、10名が参加しました。

司会を務めた加藤  
愛印工組専務理事

### ■開催県・会長・来賓の挨拶

上期会議の司会は加藤修事務局長を務めました。

開催県を代表して石川県印刷工業組合の永野博信理事長が挨拶した後、四橋会長が挨拶に立ち、最初に「今日、石川県工組の永野理事長様はじめ、皆様にお世話になりました。ありがとうございます」と謝意を表しました。続いて、「皆様にご紹介申し上げておきたいと思えます」と前置きして、中部地区協の事務局長が村瀬誠氏(愛知県工組・前専務理事)から加藤修氏(愛知県工組・専務理事)に交代したことを報告するとともに、加藤事務局長を紹介しました。

また、四橋会長は、来る10月15、16の両日、開催される『2010 全日本印刷文化典in岐阜』(主催:全印工連、中部地区協、岐阜県工組)、そして7月22~24日の3日間にわたって開催される『primedex-2010』(主催:primedex協議会)を紹介し、参加を要請しました。さらに、来賓の水上会長、同じく来賓の全印工連の生井義三事務局長の参加に対して謝意を表し、最後に「今日1日、せっかくの機会ですので、皆様にとりまして意義のある中部地区協になるよう、よろしくお願いします」と挨拶を結びました。

続いて、水上会長が挨拶に立ち、「2年前に(全印工連の)会長に就任した時、次のようなことをお話ししました。『今、印刷を含むすべての情報産業は、すべての情報を只(ただ)にして、呑みこんでいくインターネットの大きな津波に襲われているような気がしてならない』」と述べた上で、その後のインターネットの急成長、若者の文字離れ、そしてタブレットPC『iPad』の登場に象徴される印刷業界を取り巻く環境変化を指摘しました。そして、「私は印刷は不滅だと思っていますが、相手(インターネットやタブレットPCなど)のことも知らなければいけない。相手の限界を明確に確認することも大切なこと」という観点から、全印工連の三役会、そして東京工組(水上理事長)の常任理事会ではiPadを活用することになったことを報告しました。

次に水上会長は組合の基本は『連帯・対外窓口・共済』と強調した上で、全印工連の組織・委員会機構と執

行部を変更したこと、さらには事務局の改革を推進していることを説明しました。

このうち、全印工連の組織・委員会機構の変更に関しては、通常委員会(経営革新・マーケティング委員会/環境委員会/組織・共済委員会)と「突然対応しなければいけない問題に対応し(略)できる限り速やかに情報発信するため」(水上会長)の専門委員会(教育・労務専門委員会/MUD推進プロジェクト/広報専門委員会)の2つに分けたと報告しました。

また、業態変革推進企画室からの情報発信の充実、新しく立ち上げた印刷産業戦略デザイン室での将来に向けてのロードマップ・グランドデザインづくり、製紙・印刷機械・インキ・材料などの各メーカーを網羅、横串にした印刷ビジョン研究会における大きな問題(環境問題など)への取り組みなど、三役会直結組織の活動の方向性を示しました。

執行部の変更に関しては、「変革に対応できる執行部、デジタル、インターネットを理解し、それに対応して情報発信できる執行部」(水上会長)の確立が必要という観点から、新しい執行部の編成を行ったと説明しました。その結果として執行部は若返ったものの、水上会長は「執行部に定年制はありません。私は経営者にも定年はないと思っています。あるとすれば、経営者が情熱を失った時が定年だと思います」と述べ、執行部が若返っ



永野石川県工組理事長



四橋中部地区協会長



The essentials of imaging

コニカミノルタに全てお任せください。

色 質 正 フ ル ラ イ ン ア ッ プ !



**Digital Konsensus Premium**  
Ultimate Edition



Fallbard AQUA 新発売



**Pagemaster Pro 5500N**

コニカミノルタ グラフィックイメージング株式会社 中部営業部：〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル10F TEL.052-231-6277(代)



紙をクリエイトする

**Axuas**



**株式会社 Axuas**

代表取締役 大河内 健二

**Axuas**は

自然にやさしい紙の流通を目指します。

再生紙・非木材紙、植林木使用紙、  
FSC商品およびECFパルプ製品など、  
常に環境を配慮した提案・提供を  
推進してまいります。

本社所在地 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目 25 番 35 号

紙営業部 TEL.(052)220-5511 IP電話 (050)3533-5511 FAX.(052)220-5522

包材営業部 TEL.(052)220-5507 IP電話 (050)3533-5612 FAX.(052)220-5517

管理本部 TEL.(052)220-5571 FAX.(052)220-5565

東京洋紙営業所 〒103-0021 中央区日本橋本石町 4-5-3 TEL.(03)3242-5561

東京包材営業所 〒130-0021 墨田区緑 2-10-13 コーポ今井 403号 TEL.(03)5600-3070

Home Page <http://www.axuas.jp> / E-mail [info@axuas.jp](mailto:info@axuas.jp)



水上全印工連会長



生井全印工連事務局長

たのは結果に過ぎないという認識を示しました。

事務局の改革の推進に関しては、「残念ながら組合員は減少しています。増える大きな見込みはありません」

### ■全印工連 報告・連絡事項

生井事務局長は、最初に「業界を取り巻く環境は大きく変わってきています」と前置きして、話題となっている電子書籍（今年は『電子書籍元年』と言われている）、広告宣伝費の変化（2009年の日本の広告費で、インターネット広告費が新聞広告費を上回る）、工業統計に見る印刷出荷額の動向（2008年の工業統計で印刷出荷額は7兆円の台を下げ、6兆9,000億円は昭和62年と同じ水準）について説明しました。

そして「このような環境の中で、平成22年度事業計画の基本方針（略）に基づいて各種の事業を推進して行きたいと思っています」と述べ、次のように実施事業（概要）を説明しました。

#### ■業態変革実践の推進

業態変革は、提唱してから7年目に入りました。業態変革の必要性を議論する時はすでに過ぎたという認識の元で、業態変革を実践、実行、継続、定着するための支援事業を今年度は展開して行きたいと思っています。

#### ■産業成長戦略のデザイン

ん。そういう中で最適な事務局づくりをしなければいけない」（水上会長）という観点から、事務局の機能強化、やるべき事業の整理、事業の集中と選択、個々の事務局員の事務レベルのアップ、そしてトータルとして事務局の効率化を目指すということで、真剣に改革を進めていると報告しました。

挨拶の最後に水上会長は、「我々は行動する執行部でありたいと思っています」「組合の基本は連帯です。これから連帯の輪をさらに大きくして行きたいと思います」と決意を述べました。

#### ■収支決算・予算算定（案）

平成21年度収支決算書/2010全日本印刷文化典・岐阜大会 負担金収支報告/平成22年度会費及び収支算定（案）

以上を加藤事務局長が説明し、拍手をもって承認されました。（内容略）

## 平成22年度事業計画、基本方針と実施事業 全印工連・生井義三事務局長

5年、10年先の長期的な産業成長戦略のデザインを描くための議論を行っています。10月の岐阜の大会（2010全日本印刷文化典in岐阜）では、成果発表の予定で、現在週1回のペースで委員会を開催して、テーマ等の整理を進めているところです。

#### ■印刷関連産業と考えるビジョン

（印刷と関連）業界を横串にして、印刷媒体のさらなる向上、関連業界との新しい提携、これら研究対象にこれから議論を進めて行く計画です。

#### ■経営革新・マーケティング事業の研究

売上高経常利益率5%を目標に、より即効性と実効性の高い、筋肉質かつ骨太な施策を作成しようということで動き出しています。

#### ■環境対策の推進

カーボンフットプリント、カーボンオフセット、排出権取引など、新しい仕組みがいろいろ報道されています。国の調達基準であるグリーン購入法もリサイクルに適した資材の使用、見積の際の資材確認書の添付など、環境

対応が現在求められています。これらについて、日印産連（日本印刷産業連合会）と連携を図りながら、必要不可欠な情報提供を行って行きたいと思っています。

#### ■組織・共済事業の推進

組合加入促進、組織関連の情報提供、共済制度への加入促進キャンペーンを展開して行きます。組合員減少に伴う会費収入減少により、どこの工組様も運営に厳しさが増えています。共済事業については、平成21年度、工組配当金、交付金、合計2億円ほど還付させていただきました。組合財政を支えるためにも共済制度への加入促進を積極的に進めたいと思っています。

#### ■教育・労務事業の推進

教育・労務事業は専門委員会を設けて取り組んで行きます。制度教育の抜本的な改革と新しい教育に関する情報発信活動。この2つをメインとして捉え、教育事業に知見のある方や問題意識の高い方を委員として、積極的な議論を行って行きます。先般、第1回目の委員会が開催されました。現在の制度教育の問題点を洗い出すなど、積極的な議論を行い、今後の制度教育のあり方について、答申的なものをまとめることが決まりました。それから適正な利益を出し得る営業及び営業管理者の育成を目的に、テーマをマネジメントに絞った形でのセミナーやパネルディスカッションを企画し、委員自らがその情報発信役を務めるということで、次回から具体的に内容を検討する予定です。

#### ■広報事業の推進

専門委員会で取り組んで行きます。機関紙『日本の印刷』、ホームページの改善、見直しを進めて行きます。それから昨年度全印工連の組織財政改革に関する答申に示された全印工連と工組様、さらには個々の組合員企業様を結ぶ情報網の構築を目指して検討を進めて行きたいと思っています。

#### ■組織運営機構

（水上会長が挨拶の中で説明したので略）

#### ■組合支援事業一覧

組合支援事業として、今年度は21のセミナーを用意いたしました。新企画も5つあるので、ぜひ、ご活用、ご利用いただきたいと思います。

#### ■MUDの普及・啓発について

第4回MUDコンペティションには、全国から215点の作品応募がありました。年々レベルは上がっており、今回、特に学生の部で発想豊かな作品が多く応募されたということです。入賞作品の展示と表彰式は、横浜市のパシフィコ横浜で開催する『primedex-2010』（7月）の会場内で行う計画です。なお、今年度はMUDの身近で具体的なツールの提供についても検討する予定です。

#### ■官公需入札制度への対応について

昨年度の特別委員会から今年度は（官公需対策）協議会という形に組織変更を行い、全国協議会の開催も視野に入れて検討を進めて行きます。今年に入って、鳥取県、山形県、そして試験的ですが4月1日から、岐阜県においても最低制限価格制度の試行導入ということで、全国的に見ると約4分の1まで最低制限価格制度の導入が進んできました。また、最近では地元発注、優先発注の要請が多く出され、実現しているところが多いという結果が出ています。協議会では意見交換、事例紹介を行いながら、これまで以上に情報提供に努めて行きたいと思っています。

#### ■「組合員台帳調査」の実施について

今年度は隔年で行っている台帳調査の実施年になります。7月に調査票を発送し、9月末回収という予定です。全国の正確な数値を把握し、事業推進に役立てるためにも1社でも多くの提出をお願いしたいと思っています。また、これ以外の調査として、各工組様のご協力をいただき、環境対応のアンケートを全組合員様を対象に実施をさせていただきたいと思っています。さらに例年実施している用紙価格等の動向調査ですが、従来はモニター企業様を対象に行っていましたが、今年度から全組合員様を対象に実施する予定です。

#### ■日印産連「技能五輪・オフセット印刷職種」国内選考会について

日印産連では、2011年10月にロンドンで開催される第41回技能五輪国際大会のオフセット印刷職種に出場する日本の代表選手の選考会への参加者を募集をしています。前回のカナダ、カルガリー大会では、日本代表の選手が、金メダルを獲得しています。1社3名で、締め切りは7月16日です。詳細は、全印工連、あるいは日印産連のホームページをご覧くださいと思います。

**TOYO INK**

生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。

私たち東洋インキグループは、世界にひろがる「生活文化創造企業」を目指します。

www.toyoink.co.jp

**東洋インキ製造株式会社**  
中部支社 〒461-0025 愛知県名古屋市東区徳川1-901 サンエース徳川ビル1階 Tel: 052-979-7451

**なぜ、人材派遣はモトヤ？** それは、印刷関連業務に特化した人材派遣・紹介を展開しているのは、モトヤだけだから...

**印刷関連業務のスタッフを必要となときに必要な期間だけ派遣します。**

■ 派遣職種 ■

- コピーライター ● デザイナー ● WEBデザイナー
- DTPオペレーター ● スキャナーオペレーター ● CTPオペレーター
- 印刷オペレーター ● 校正 ● 印刷進行管理者 など全般

業界で一番お客様思考に立った印刷関連総合会社を目指す

**M-JOB-N@VI**  
http://www.m-job-navi.com/

**株式会社 モトヤ**  
http://www.motoya.co.jp/

モトヤ人材派遣部 名古屋 ☎(052)935-5315 名古屋 〒461-0035名古屋東区黒門町128 ☎(052)935-5315  
モトヤ人材派遣部 大阪 ☎(06)6261-1941 大阪 〒542-0081大阪市中央区南船場1-10-25 ☎(06)6261-1931  
モトヤ人材派遣部 東京 ☎(03)3523-8719 東京 〒104-0032東京都中央区八丁堀4-5-5 ☎(03)3523-8711

派遣事業許可番号 般 27-030254/紹介事業許可番号 27-ユ - 030174 横浜・埼玉・千葉・京都・神戸・姫路・福岡

■平成22年度通常総代会

「来賓挨拶」より

先月号において、「平成22年度通常総代会」の内容を詳報しました。総代会後半の部において来賓として出席いただいた中部経済産業局青山一郎、愛知県産業労働部浅田功次氏から来賓祝辞がありました。誌面の都合上掲載できませんでしたが、今月号において掲載いたします。

「4つのキーワード」から学ぶこと

中部経済産業局流通・サービス産業課  
青山 一郎 課長

「わが国経済はひとりの厳しい状況から脱却したという感じはあるものの、まだやはり、雇用情勢や中小企業の状況には厳しいものがあります。

ここにお邪魔する前に、商店街の組合の総会に出席しておりまして、意見交換をしてみました。若干、皆様方に笑顔が出ていました。従来ですと、世の中厳しいものですから、節約節約であらゆることが停滞していました。ところがここに来て、消費疲れといいますが、節約疲れといいますが、我慢にも限界がきて、少しづつですが物を買う状況がでてきました。何でもかんでも買うということではなくて、何か理由があれば買う、ということで物が売れ始めています。そうしたことで商店街にも笑顔が戻ってきているように感じました。

そこで、いくつかのキーワードを整理してみました。何かヒントにいただければと思ってお話してみます。

まず一つ目は、「ひと手間加える」あるいは「一

工夫する」ということです。省けるものは省き、省略できるものは省略してしまおう、ということで、物が皆同じようになっていってしまいました。そこにひと手間加え、少し違うような物にして勝負していただきたい、ということです。二つ目は、「二律背反」です。この言葉は、あちら立てればこちら立たずということですが、どこかでバランスの取れる地点がありますので、今申しましたひと手間加えることで、相手方の望むところのバランスをとりながら、対応していくのも方法ではないかと思えます。三つ目は、「三方よし」ということです。これは近江商人の言葉で、売り手よし、買い手よし、世間よし、ということです。当然、売買・取引は、当事者が折り合いの付くところで契約を行います。その時に、社会的にあるいは世間的にいいものに繋がりませんと、その取引は長続きしません。ややもすれば目先のことにとらわれがちですが、やはり長期的に先行きを考えて、三方よしの精神で、企業経営を行っていただければと思うわけです。

落ちとして、最後の四つ目は皆様方の幸せを祈っておりますということになります。何かの参考になればと思ってお話をさせていただきました。

次世代育成

「ポスターグランプリ」への期待

愛知県産業労働部  
浅田 功次 長

印刷業界は、インターネットの普及、情報伝達の多様化、電子媒体の普及などにより、変革を余儀なくされております。さらには、受注競争の激化、コストダウン、納期の短縮、収益の低減など、会社を経営されている皆様におかれましては大変厳しい

状況になっていると認識いたしております。こうした状況下において、業態変革実践プラン、全印工連2010計画をスタートされ、デジタル化やソフト化の進展と共に多様化する顧客ニーズに的確に対応すべく、印刷技術の高度化、情報サービス分野の展開など、ワンストップサービスの実践に務められていると伺っております。

また今年度は、当県の大きなプロジェクトでありますCOP10（生物多様性条約第10回締約国会議）の開催に合わせ、環境保護をテーマに、次世代の印刷・デザイン業界を担う大学生・専門学校生・高校生を対象とした「第1回ポスターグランプリ」を企画されまして、次世代の育成にも取り組んでいただいていることは誠に心強い限りです。

愛知県と致しましても、地域医療の整備、子育て環境の充実など、県民の皆様方の安心・安全の確保に力をそそいでまいりますとともに、産業経済の基盤を支えております中小企業の雇用対策、経営支援などに引き続き取り組んでまいります。

今後とも皆様方の一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■お知らせ

「Primedex-2010 (プリメディクス)」開催

東京都印刷工業組合などで構成されるPrimedex協議会主催の「Primedex-2010」が、7月22日(木)～24日(土)の3日間、横浜のパンフィコ横浜を会場に開催される。

出展内容は、①ベンダー展示エリア、②ビジネス交流エリア、③企画コーナー、③セミナーなど多彩な催しが行われる。中でも、コラボレーション、

●身近な催し物のお知らせ(愛印工組関係)

開催日時	事業・行事、場所、備考
7月10日(土)～25日(日)	事業・行事 技能検定 オフセット印刷作業 実技試験 7月10日(土)・11日(日)・24日(土)・25日(日) ところ (株)桜井グラフィックシステムズ岐阜工場 受験者：1級12名・2級20名 ※受験申請受付は終了しました
7月15日(木) 19:00～20:30	事業・行事 印刷寺子屋 (第2回) 「結婚と葬式～その営業戦略～」 ところ 愛知県印刷会館 3階 「会議室」
8月28日(土) 13:30～16:30	事業・行事 技能検定 オフセット印刷作業 学科試験対策学科学習会 ところ ウィンクあいち 1級「1110会議室」2級「1109会議室」
8月28日(土) 17:30～19:00	事業・行事 印刷寺子屋(第3回)「印刷作業合理化のための必殺技を伝授します」 ところ ウィンクあいち「1109会議室」
9月26日(日)	事業・行事 従業員・家族合同レクリエーション大会 木曾上松「赤沢自然休養林」 ウォーキング(日帰りバス旅行) 参加費 大人1人3,000円 子供1人2,000円 ※座席と昼食が不要な幼児は無料です。※定員240名
9月28日(火)～10月3日(日)	事業・行事 第1回 ポスターグランプリ ところ 電気文化会館 5階西ギャラリー 応募期間:8月23～31日 詳細については、愛知県印刷工業組合ホームページをご覧ください。

●身近な催し物のお知らせ(関係団体)

開催日時	事業・行事、場所、備考
8月4日(月) 交流セミナー 18:00～20:00	事業・行事 愛知県印刷産業団体連絡会 セミナー「黒字決算を目指して」と交流会 ところ 名古屋国際ホテル 講師:(株)大平経営会計事務所 代表 大平吉朗氏 参加費:5,000/人
10月15日(金)～16日(土)	事業・行事 2010全日本印刷文化典in岐阜 ところ 岐阜市 岐阜グランドホテル 全印工連・岐阜印刷工業組合ホームページで参照ください

ネットワーク作りに繋がる印刷を中心とした得意分野の提案や印刷産業における環境対応、MUD、個人情報保護、印刷物の感性価値、プロの技、紙媒体の特徴など、見どころ多数の展示会である。

会場へは、「みなとみらい駅」(東急東横線)より徒歩3分、「桜木町駅」(地下鉄)より徒歩12分。

多様化するニーズに応じて

<p>オフ輪プロセスインキ New ADVAN PREMIER ニューアドバンプレミア</p>	<p>枚葉プロセスインキ Fusion G フュージョンG</p>	<p>カルトン用UVインキ Dai CURE ABILIO アビリオ</p>
<p>100%植物油型枚葉インキ Naturalith100 ナチュラルリス100</p>	<p>新世代エッチ液 Presarto プレサート</p>	<p>NEW 給水ローラーパッケージ DIC水棒ECOパック 「DIC水棒洗浄剤ECO」+「DIC親水処理剤ECO」</p>

DICグラフィックス株式会社

■本社 〒103-8233 東京都中央区日本橋3-7-20 ディーアイシービル  
■名古屋支店 〒460-0003 名古屋市中区錦3-7-15



OLIVER496SD 菊全判4色印刷機

大型多色SDシリーズ 第一弾

オールインワン 最新自動化設備 完全装備



最高の製品をお届けすることで、お客様の満足をお約束します

Sakurai 株式会社 桜井グラフィックシステムズ  
http://www.sakurai-gs.co.jp

本社 〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9  
TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

中部営業所 〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)35-2551(代) FAX.(0575)35-2881

大阪営業所 〒532-0012 大阪府淀川区木川東3-1-31  
TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所 〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8  
TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場 〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)33-1260(代) FAX.(0575)33-3146



## TOPICS

### 「業態変革実践プラン—業態変革への挑戦100選—」 101社の事例を掲載……全国青年印刷人協議会発行

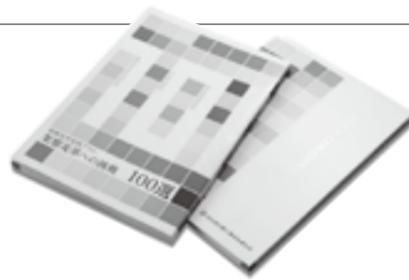
全日本印刷工業連合会・全国青年印刷人協議会（全青協／臼田真人議長）では、この程、「業態変革実践プラン—業態変革への挑戦 100選」を発行した。本書は、全青協が平成20・21年度事業として取り組んできた「業態変革実践プラン100選事業」の集大成として完成したものである。掲載企業は全印工連の組合員に限定せず、業態変革を実践する101社・団体の事例を掲載しており、業態変革に挑戦しようとしている経営者あるいは企業に有益なヒントを提供している。

全青協では、平成20・21年度活動テーマに「脱印刷・拡印刷、感性価値創造業への挑戦」を掲げ、そのひとつの柱に「業態変革実践プラン100選事業」で、即実践型の事業を目指した。それを総括する意味で、全国9ブロックから業態変革の取り組みを厳選し、実践例をまとめたガイドブックの発行を一つの区切りとした。掲載企業は全印工連の組合員に限定せず、業態変革を果敢に実践している組合員以外の企業、さらには団体も含めた。大きな選定ポイントとしては、経営者自らの哲学・理念のもとに決断し、先頭に立ち、社員を巻き込んで変革を推し進めていること、企業の風土や顧客、経営資源などから独自のビジネスモデルを構築していること、などをあげた。

同書では、全国101社・団体における、「①業態変革実践の背景、②実践における問題点、③取り組みの経緯と現状、④自社の強みと弱み、⑤今後の展開」など、業態変革の内容を重視しながら選出し、収録している。どの実践事例も、業態変革に挑戦しようとしている経営者・企業に有益なヒントとなる。

#### <内容>

- ・プロローグ
- ・全日本印刷工業組合連合会・水上光啓会長「発刊を祝して」



書籍名：「業態変革実践プラン—業態変革への挑戦100選」、サイズ：A4判216ページ、価格：組合員2,500円、非組合員5,000円（いずれも税込み、送料別）  
<問い合わせ先>  
全日本印刷工業組合連合会  
TEL03-3552-4571

・全国青年印刷人協議会・臼田真人議長「本書発刊にあたり」

・101社における業態変革の実践例（北海道ブロック8社、東北ブロック10社、関東甲信越・静岡ブロック18社、東京ブロック21社、中部ブロック7社、近畿ブロック14社、中国ブロック4社、四国ブロック6社、九州ブロック13社）

・エピローグ

#### 【臼田議長のコメント】

2年かけて業態変革の事例を集め、各地域・企業の進捗度合いを肌で感じた。地方の方が業態変革は進んでいた。早くから市場規模が縮小し、業態変革をやらざるを得なかった。やろうとして始めたわけではなかったが結果として業態変革になった。逆に都心では、まだ、やる、やらないの選択肢があった。本書では自社の収益拡大のみを目指したビジネスモデルではなく、お客様や地域、社会のためのサービス作りに、社長自らが真摯に取り組んだ事例を掲載した。決してサクセスストーリーではなく、何故取り組まなければならなかったか、どんな苦勞・失敗があったのか、など、経営者の熱い思いを盛り込んだ人生の短編集でもある。

マルチプレーヤー、現る。

<http://www.komori.com>

“SPICA”は、「4色印刷物の増大、短納期、低価格化、高品質、ワンパス化」といったニーズにパーフェクトに答える片面4色・両面2色カラー印刷機のスタンダードモデル。A3サイズからA2サイズ、要半機へとステップアップを目指す印刷会社の次世代戦略機として大きな威力を発揮するコストパフォーマンスに優れたマシンです。そのキーワードは、「小さなスペース、大きな利益、バリバリ働く!」。現状の印刷ビジネスに、さらなる活力を与えます。

SPICA 29P-W (標準仕様) (A3/A4印刷機) (4色印刷機) (要半機) (A3/A4印刷機)

高品質印刷機標準4色オフセット印刷機  
**SPICA 29P-W**  
**(株)小森コーポレーション**  
 名古屋支店 / TEL.052-363-5011  
 〒454-0807 名古屋市中川区愛知町4-6

## 愛知県印刷工業組合

# 「第1回ポスターグランプリ」開催

## 作品募集要項

愛知県印刷工業組合（高井昭弘理事長）では、COP10の開催に協賛して、環境保護をテーマにした「第1回ポスターグランプリ」の作品募集を開始します。ポスターグランプリは、「将来のグラフィックデザイン業界を担う学生・生徒がその能力を伸ばす場」とするとともに、「若い感性による印刷産業界とデザイン関連業界の発展に寄与したい」との主旨・目的で開催されるものです。

#### 【作品規定】

対象／ポスター

テーマ／環境保護（Human life is also one = 人間もまた一つの命）

応募資格／個人を対象。愛知県内在住、または県内の大学（大学院、短期大学を含む）、専門学校、高等学校（高等専門学校を含む）に在籍される方なら、資格に制限はありません。

応募部門／大学生・専門学校生の部、高校生の部。

応募作品／未発表の作品であれば、一人何点でも可（但し、シリーズ物は除く）。素材・表現は自由。作品はB2判、縦型パネル仕立て。

出品料／無料。

提出／作品は手描き又は電子媒体によるものとし、入賞入選作品についてはデータの提出をお願いすることがあります。各作品ごとに、応募用紙に作品のコンセプト等必要事項を記入し、作品の裏面に貼り付けて提出して下さい。

応募先・問合せ先／愛知県印刷工業組合内ポスターグランプリ係（〒461-0001名古屋市中区泉1-20-12 TEL052-962-5771）

e-mail：jimukyoku@ai-in-ko.or.jp

応募期間／8月23日(月)～8月31日(火)。8月31日当日消印有効。

#### 【審査委員】

委員長：高北幸矢（名古屋造形大学学長、グ

ラフィックデザイナー）

副委員長：新家春二（グラフィックデザイナー）、今尾泰三（愛知県立芸術大学准教授、グラフィックデザイナー）、大西甫（名古屋総合デザイン専門学校校長、グラフィックデザイナー）、落合紀文（名古屋芸術大学教授、グラフィックデザイナー）、森句子（名古屋市立大学大学院芸術工学研究科准教授、グラフィックデザイナー）、森本健（名古屋学芸大学教授、中部デザイン団体協議会事務局長）、高井昭弘（愛知県印刷工業組合理事長）

#### 【発表】

入賞入選者本人に連絡。愛知県印刷工業組合ホームページに掲載。愛知県印刷工業組合機関誌「あいちの印刷10月号」に掲載。

入賞入選作品は、愛知県印刷工業組合「第1回ポスターグランプリ展」で展示します。

#### 【表彰式】

10月3日（日）10時30分からポスターグランプリ展会場で表彰式を行います。

#### 【授与賞】

グランプリ（10万円）1名。

優秀賞各部門（2万円）3名以内。

特別賞（中部経済産業局長賞、愛知県知事賞、名古屋市賞 他）。

入賞入選作品集を作成し、入賞入選者及び学校に送付。副賞として入賞入選者全員に、応募作品のポストカード100枚を贈呈。

#### 【第1回ポスターグランプリ展】

会期／9月28日(火)～10月3日(日)

午前10時～午後5時（最終日は、午後4時まで）

会場／電気文化会館5階西ギャラリー

名古屋市中区栄2-2-5（地下鉄伏見駅下車、広小路通を東へ徒歩2分）。

# 印刷業経営動向実態調査集計結果報告書

## 売上高の割合「商業印刷50.6%、包装印刷14.7%、出版印刷14.6%、事務用印刷10.0%」の順

全日本印刷工業組合連合会では、平成21年度「印刷業経営動向実態調査集計結果報告書」をまとめた。調査の時期は、平成21年7月（平成21年3月直近の決算期分（1年相当）を対象としており、調査対象組合員企業は2,000社、その内424社から回答を得た。

### 【調査結果の要約】

#### 〈1人当たりの売上高〉

1人当たりの売上高は1,954.5万円で、前年比4.2%増。1人当たりの加工高は895.8万円で前年比2.3%増と、どちらも前年比増となった。

#### 〈売上高構成比〉

売上高構成比では、材料費が前年比1.6ポイント増の25.6%、外注加工費は前年比0.3ポイント減の22.9%を占め、商品仕入れが前年比0.5ポイント減の5.6%となった。

#### 〈加工高生産費〉

加工高生産費は、前年度を2.3%上回る895.8万円となった。加工高比率は前年比より0.9ポイント減の45.8%であった。平成20年6月の用紙の値上げは一部しか顧客に転嫁できず、材料比率の増加、加工高比率の低下に結びついているものと思われる。

### 【従業員・家族合同レクリエーション大会】

毎年恒例の「従業員・家族合同レクリエーション大会」は、9月26日(日)に木曾上松の森林浴発祥の地「赤沢自然休養林」ウォーキングを実施します。日帰りバス旅行です。参加費は大人一人3,000円、子供一人2,000円です。（座席と昼食の不要な幼児は無料）。

樹齢300年を超える木曾ひのきが皆さんを迎えてくれます。是非ご参加ください。

### 〈収益性〉

営業利益は2.0%と前年と同じ。経常利益は2.2%と0.2ポイント減、純利益は0.6%と0.5ポイント減であった。営業利益は2.0%（昨年と同じ）。経常利益は2.2%、純利益率0.6%は過去10年間で最低値であり、平成20年6月の用紙の値上げと9月以降のリーマンショックという大変に厳しい経営環境の中で、印刷業界の収益の低下を示している。

### 〈分野別〉

商業印刷は50.6%と前年比2.9ポイント減、出版印刷は14.6%と前年比1.5ポイント減、事務用印刷は10.0%で0.7ポイント減となっている。ソフト・サービスは3.0%で前年比0.6ポイント増。ソフト・サービスと印刷以外を合計すると7.4%である。印刷業のソフト化、拡印刷が提唱されているが、依然として印刷業の売上げの92%以上が印刷物であり、ソフト化もまだまだ進んでいない状況である。

### 〈印刷機種別〉

今回から新しく加わった調査項目が「印刷機種別売上高」である。売上高の55.5%をオフセット枚葉印刷機が占め、30.9%をオフセット輪転機が占めている。オンデマンド印刷機は1.9%である。

### 〈規模別〉

営業利益率は2.0%と前年と同じであった。50～99人では1.5%から1.7%、100～299人では1.8%から1.9%、300人以上では3.0%から3.7%と増加した。他の規模別では前年比減となっている。

### 〈地域別〉

営業利益率、経常利益率とも昨年度は中部がそれぞれ3.0%、3.4%と高かったが、本年度も中部が3.1%、3.3%とトップに位置した。一番低かった地域は九州で0.2%、0.5%であった。

図1 分野別売上高

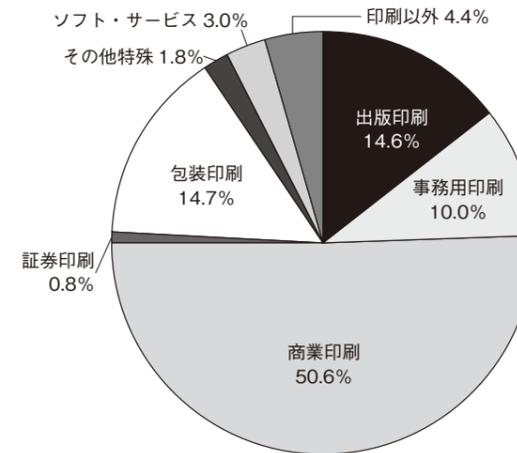
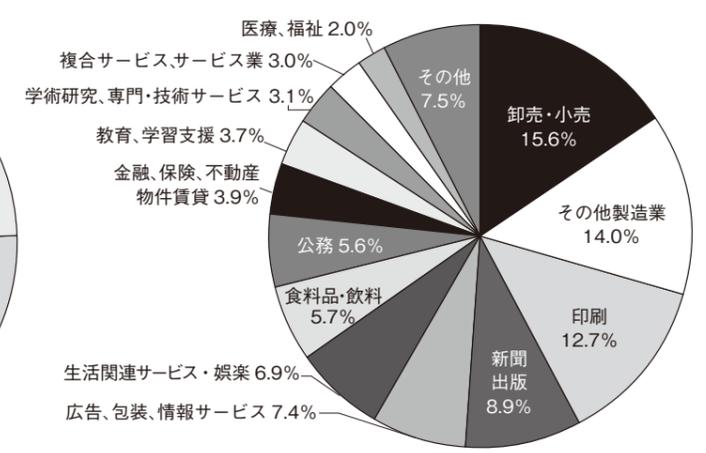


図2 受注先業種別売上高割合



### 〈自己資本比率〉

経営の安定性を示す自己資本比率では、前年比1.5ポイント減の35.5%となっている。300人以上の規模では、42.8%と安定性は高い。しかし、30～49人では28.6%、20～29人では27.9%、4人以下では16.5%と30%を割っており、安定性の面では一段と努力が必要とされる。

### 〈欠損企業〉

昨年度は業績調査提出企業を402社の31.8%を占める128社が欠損企業となっていたが、本年度は、424社の36.1%を占める153社が欠損企業になっており、厳しい経営環境が企業経営を大きく圧迫している状況を示している。

### 【分野別・印刷機種別・受注先業種別にみた売上高】

#### 〈分野別純売上高〉

全国平均の就業人員1人当たりの年間売上高は、19,952千円であり、今回は前年度より7.2%増となっている。分野別純売上高割合は図1のとおりである。商業印刷が売上高の半分近くの50.6%を占め、次いで、包装（パッケージ印刷）の14.7%、出版印刷の14.6%、事務用印刷の10.0%と続く。

1人当たり年間売上高及び分野別構成比の推移は、商業印刷が50.6%と前年比2.9ポイント増加した。出版印刷は出版不況が続く平成10年より減少傾向にあり、本年は14.6%と1.5ポイント減少した。内製化の進む事務用印刷は10.0%と平成11年度以来最低のシェアとなった。証券

印刷はサンプル社数2社の0.8%で0.2ポイントの減少となった。包装（パッケージ印刷）は14.7%と0.2ポイントの増加。その他特殊印刷は1.8%と1.0ポイント増加した。ソフト・サービスは3.0%と前年比0.6ポイント増加。印刷以外は4.4%と2.4ポイントの減少。ソフト・サービスと印刷以外を合計すると7.4%と、前年比の9.2%から1.8ポイント減少した。

なお、平成15年度より、ソフト・サービス（付帯サービス、コンピュータ・情報処理関連）、印刷以外（その他）についての売上内容について調査を行っているが、付帯サービスでは、①デザイン、②発送、③入力代行が、情報処理関連では、①インターネット関連、②データベース構築・データ管理が、その他では、①折込、②広告、③不動産がそれぞれの上位を占めている。

#### 〈受注先業種別売上高順位〉

受注先業種別売上高順位を全国的にみると図2のとおりである。上位から順にみると、「卸売・小売」（15.6%）、「その他の製造業」（14.0%）、「印刷」（12.7%）、「新聞出版」（8.9%）、「広告・放送・情報サービス」（7.4%）、「生活関連サービス・娯楽」（6.9%）、「食料品・飲料」（5.7%）。業種分類を見直したため、単純に前年度と比較はできないが、「その他製造業」は14.0%と前年比3.2ポイント増加したが、「印刷」は12.7%と前年と同じであった。「官公庁」は年々減少を続けていたが今回の調査では「公務」がそれにあたり、5.6%と昨年度比0.3ポイント増加となった。受注先業種別売上高をさらに地域別にみると、「卸売・小売」では中国（22.9%）が首位を占め、「その他の製造業」は中部（33.2%）、「印刷」は北海道（17.8%）、「新聞・出版」は四国（19.6%）、「広告・放送・情報サービス」は九州（14.9%）、「生活関連サービス・娯楽」は東京（19.8%）となっている。これらによって各地の印刷業の主体となっている受注先業種を概ね知ることができる。

（なお、さらに詳しい内容について知りたい方は、報告書をご覧ください。組合で閲覧が可能です）

**同業者のための印刷工場**

- ◎厚紙パッケージ菊全4色印刷始めました  
—0.04mmの薄紙から0.8mmまでの厚紙まで—
- ◎カラーもモノクロもページもの印刷得意です
- ◎菊全シルバーマスターでの印刷もできます

印刷から製本・発送まで自社一貫体制

**大日印刷株式会社**

☎0564-62-8461(代)

豊田工場 豊田郡幸田町大字坂崎字石ノ塚46-1 FAX(0564)62-8463  
http://www.sk2.altai.ne.jp/~daiichi/ E-mail:mail@daiichi.com

紙でご愛顧50年

印刷用紙専門商社

**メイカミ**  
mekami

**名古屋紙商事株式会社**

社長 長谷川 志

名古屋市中区主税町4-83 〒461-0018  
TEL.052-931-2221(代) FAX.052-932-1418  
豊山加工センター 愛知県西春日井郡豊山町豊場  
TEL (0568) 28-2049

**お役に立てる印刷機材の総合商社**

創業1889年の盛功社は2009年、120周年を迎えます。  
3世紀にわたるご愛顧をばけみとして新たな未来へ

- 印刷機材 ●製版機材 ●製本機材
- DTP関連機 ●その他印刷諸材料

盛功社は120年  
S  
MINN  
SHOKU

**株式会社 盛功社**

〒461-0014 名古屋市中区榑木町3丁目17番地  
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280

## 業界短信

### ■日本印刷産業連合会新会長に猿渡智氏が就任

(社)日本印刷産業連合会(日印産連)では、山口政廣会長の任期満了に伴ない役員改選で、新会長に猿渡智氏(印刷工業会会長、大日本印刷(株)代表取締役副社長)を選出した。

猿渡新会長は昭和14年2月21日生、71歳。鹿児島県鹿児島市出身。

猿渡新会長は就任の席で、「日印産連構成10団体との意見交換を充実させ、今まで以上に魅力ある連合会を目指していく。電子媒体の台頭で紙媒体がなくなるかのような報道がされているが、共存共栄は可能だ。印刷産業は文字と画像のデジタル化に長年取り組んでおり、そのノウハウを持っている。紙媒体と電子媒体の両方で事業領域を広げていけると思う。諸問題に10団体の英知を集め取り組んでいく」と抱負を述べた。

### ■大日本印刷、凸版印刷の決算

大日本、凸版両社の2010年3月期の連結決算が発表された。

大日本印刷の連結売上高は1兆5,833億円(前期比0.1%減)、連結純利益は232億円(前期は209億円の純損失)となった。印刷関連では、企業業績悪化などの影響で広告宣伝費の削減や出版不況などから前年を下回った。メーリング関連業務、ICカード、電子フォームなどは前年を上回っている。

凸版印刷の連結売上高は、1兆5,067億円(前年比6.8%減)、連結純利益は117億円(前期は77億円の純損失)となった。印刷関連では、チラシ、パンフレット、出版などが前年を下回った。定額給付金、エコポイント制度に関連した業務受託ビジネスなどは堅調に推移した。

ちなみに、トッパン・フォームズ2,316億円(1.8%減)、日本写真印刷1,269億円(0.6%減)、共同印刷1,044億円(5.9%減)の売上高であった。

## 事務局だより

■「あいちの印刷」事務局だよりの冒頭をお借りしてご挨拶させていただきます。前任者の村瀬氏より引継ぎ、専務理事の要職を任せられました加藤修と

## ●社団法人日本印刷産業連絡会

### 2010「9月印刷の月」PRポスターデザイン募集

日印産連は、印刷産業のイメージアップと認識・理解を深める目的で、「9月印刷の月」PRポスターデザイン公募を行っている。

#### 【公募内容】

※応募対象者：〔一般部門〕クリエイター、デザイナー、〔学生部門〕グラフィック・デザイン専門学校生徒、美術学校生。

※募集期間：〔締め切り〕平成22年7月23日(金)到着分まで。

※ポスター：〔規格〕A2サイズ、〔使用色数〕プロセスインキ4色以内(採用したポスターの要旨はコート紙を使用)。

※ポスター必須文字：『2010年「9月印刷の月」期間9月1日(水)～9月30日(木)』『2010年「9月印刷の月」記念式典・懇親会9月15日(木)』『Printomorrow～明日のいいこと、印刷から～』(キャッチフレーズ)

※提出方法：インクジェット、カラープリントなどのデジタル対応ブルーフ(簡易色校正紙)1枚提出。別紙に、〒住所・氏名・年齢・電話番号・会社名・学校名(学部)を明記し同封。

※提出先：(社)日本印刷産業連合会PRポスターデザイン募集係

※発表：平成22年7月末日。入賞者本人宛て通知及びホームページ。

※応募費用：無料

※付帯事項：①入賞作品の著作権は日印産連に帰属。②作品は自作未発表限定。③最優秀作品はB2サイズで印刷し、2010年「9月印刷の月」PRポスターとして配布。④最優秀作品は2010年「9月印刷の月」記念式典において表彰。⑤入賞作品は各種展示会、ホームページなどで掲載予定。

#### 【表彰】

最優秀賞/賞状、賞金20万円 1点、優秀賞〔一般部門〕賞状、賞金5万円3点、〔学生部門〕賞状、賞金3万円2点、佳作〔一般部門〕賞状、賞金2万円2点、〔学生部門〕賞状、賞金1万円2点

#### 【応募・問い合わせ先】

(社)日本印刷産業連合会PRポスターデザイン募集係 〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8 TEL03-3553-6051 FAX03-3553-6079

申します。1ヶ月余りが過ぎ、組合の雰囲気にも少しなれましたが、まだ分からないところばかりです。印刷について知れば知るほどその奥の深いことに驚くと同時に、確りと組合員の皆様方のお役に立てるよう、鋭意努力を重ねていかなければならないと肝に銘じております。

今後ともよろしくご指導をいただきますようお願い申し上げます。

■「第1回ポスターグランプリ」のポスター募集要項も決まり、本格的な活動が始まります。是非、成功させなくてはなりません。ポスター応募の該当者の方がおいででしたら勧誘をしていただきたいと思ひます。

あいちの印刷

No.464

平成22年7月10日発行

発行人 高井昭弘

編集 組織・官公需委員会

発行所 愛知県印刷工業組合

〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目20番12号

TEL 〈052〉962-5771

FAX 〈052〉951-0569

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>

◆E-mailアドレス [jimukyoku@ai-in-ko.or.jp](mailto:jimukyoku@ai-in-ko.or.jp)